

第10回講演会

受講料 **無料**

佐伯から始まる未来の医療と地域づくり



東京大学医学部附属病院循環器内科
特任講師

講師

こでら さとし
小寺 聡 氏

大分県佐伯市出身。2001年に東京大学医学部を卒業後、東京大学医学部附属病院、総合病院国保旭中央病院、佐伯中央病院で循環器内科の臨床に従事。現在は、東京大学医学部附属病院にて診療にあたる。総合内科専門医、循環器専門医、心血管インターベンション治療学会専門医、不整脈専門医。

最先端の医療現場で患者と向き合うかたわら、循環器領域における AI 研究を精力的に推進。知見を活かし、大学院生や医学部生への AI 教育にも熱心に取り組むほか、日本循環器学会等での医療 AI に関する講演や、企業との AI 共同研究など、院内外で幅広く活躍している。

2018年に Journal of Cardiology Best Paper Award を受賞。同年、第249回日本循環器学会関東甲信越地方会 Clinical Research Award にて最優秀賞を受賞。

少子高齢化や人手不足といったさまざまな課題を抱える地方。人工知能 (AI) 技術をはじめとする新しい技術の進化により、診断や治療のあり方など医療が大きく変わろうとしています。

診療のかたわら AI 研究・医療 AI 開発に取り組む、東京大学医学部附属病院循環器内科特任講師の小寺聡氏をお招きし、医療の未来とその可能性について、具体的な活用事例を交えながら分かりやすく語っていただきます。

医療に関わる方はもちろん、地域の未来に関心のあるすべての方へ。共に佐伯市の「地域医療」のこれからを考えてみませんか？

とき **令和7年 7月5日(土)**

開場 13:30 / 開演 14:00 / 終演 16:00

ところ **さいき城山桜ホール 大ホール** 定員 **800名** 先着順

対象 **中学生以上** 申込期限 **6月25日(水)** 17:00まで

※申込期間終了後、申込者には、メール又は郵送で詳細を通知します。

申込方法

はがき又はメールで下記必要事項を記入の上お申し込みください。

- ①住所 ②氏名 ③年代 (中学生・高校生は学校名と学年)
④電話番号 ⑤メールアドレス (お持ちの方のみ)

※託児、手話通訳、要約筆記をご希望の方、車いすをご利用の方はその旨をご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、講演会開催に係る手続き及び今後の運営の参考のために利用させていただきますが、それ以外の目的には利用しません。また、外部に提供することございません。

【はがき宛先】

〒876-8585 佐伯市中村南町1番1号
佐伯市政策企画課 宛

【メール】 sseisaku@city.saiki.lg.jp

又は、二次元コードの専用申込
フォームからお申し込みください。



共催

佐伯市、社会医療法人小寺会

問い合わせ

佐伯市政策企画課

電話 0972-22-4104

メール sseisaku@city.saiki.lg.jp

佐伯市民大学～令和四教堂～とは

市民が幅広い分野で学び、佐伯人(さいきびと)としてクオリティの高い市民生活の実現を目的としており、元Google日本法人代表の村上憲郎氏を学長として開講されました。

市民大学を通じて、当市をとりまく環境や諸問題について学び、協働の担い手として自らが地域貢献することの意義を学ぶ場を創ります。